

PREMIUM

1 級 建 築 士

学科 スーパー本科コース

2025

日建学院

選ばれる「理由」がある

合格にこだわり続け50年以上
実績に裏付けされた
“ノウハウ”が
日建学院にはあります。

日建学院の「合格へのこだわり」をご覧ください。

INDEX



日建学院の魅力

TOPインタビュー P04-05

合格実績 P06-07

日建学院の歴史 P06-07

合格へのこだわり 01

なぜ日建学院は
「映像学習」なのか? P08-09

合格へのこだわり 02

日建学院が誇る講師陣 P10-11

合格へのこだわり 03

本づくりのプロが生み出す
オリジナル教材 P12-13

合格へのこだわり 04

一目瞭然の試験分析データ P14-15

合格へのこだわり 05

万全のサポートシステム P16-17

合格者の声 P18-21

1級建築士 学科スーパー本科コース

合格までの年間スケジュール P22-23

学科 講義内容 P24-25

「スーパー本科」のココが凄い! P26-27

「製図」も日建学院! P28-29

ポイント網羅のオリジナル教材 P30

制作者のこだわり P31

設計製図 講義内容 P32-33



TOP Interview

開校以来、建築士・宅建士・各種施工管理技士

合格者輩出数 60万人 突破！

合格実績にこだわる日建学院

株式会社建築資料研究社は、1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、多くの皆さまにご愛顧いただき、2024年8月に創立55周年を迎えました。

創業者／馬場瑛一郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、設計事務所に勤めながらも苦勞して一級建築士を取得し、『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦勞をさせたくない』その思いから資格受験予備校「日本建設実務学院」が設立されました。（現在の日建学院）

私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。

仕事を続けながらの受験勉強は決して楽なことではありません。

仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。

しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。

日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。

この業界のトップランナーとして駆け続けたこれまでとともに、創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、頑張る人々を全力でサポートし続けます。



代表取締役

馬場 栄一

1992年3月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業

1992年4月 大成建設株式会社東京支店 入社

（現場管理）東京：恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか

大阪：泉大津ポートタワー建築工事ほか

* 在職中に一級建築士／一級建築施工管理技士 取得（日建学院 通学）

2000年1月 株式会社建築資料研究社入社

2000年4月 住宅事業本部 本部長

2002年4月 学院本部 本部長

2007年5月 営業本部 取締役

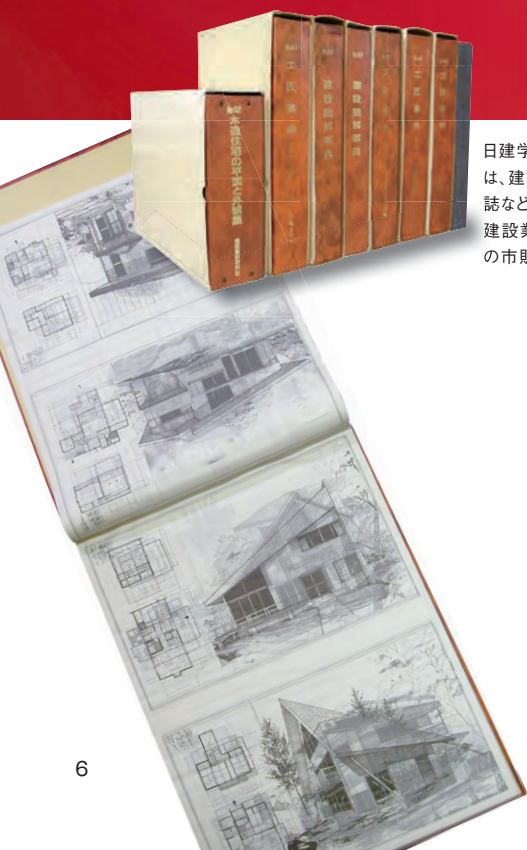
2007年7月 代表取締役社長 就任

現在に至る

安定した高い合格実績

昭和、平成、そして令和も… ゆるぎない合格への道 「日建学院」

あなたの頑張りを後押しする、あなたを着実に合格に導く——
時代を超えてもなお、ゆるぎない実績が私たちの誇りです。



日建学院の母体である建築資料研究社は、建設業界向けの資料集や書籍、専門誌などを50年以上発行している出版社。建設業に携わる事業所には、必ずそれらの市販書が置かれているはず。



日建学院

- | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|------------------|--------------|-----------------|-------------------------|-----------|--------------------------|--------------|-----------------|----------------------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1969年 | 1970年 | 1972年 | 1973年 | 1975年 | 1976年 | 1977年 | 1979年 | 1980年 | 1982年 | 1983年 | 1989年 | 1990年 | |
| 株式会社建築資料研究社設立 | 「住宅関係原図資料集」制作・発売 | 「積算ポケット手帳」創刊 | 出版事業開始庭園雑誌「庭」創刊 | コンピュータによる「建築構造計算システム」開発 | 講座「制作・発売」 | カセットテープによる「建築士養成講座」制作・発売 | 建築雑誌「住宅建築」創刊 | 創設東京校（1校目・池袋）開校 | 「1級/2級建築士学科・設計製図講座」開講（対面授業でスタート） | 基本建築基準法関係「法令集」（オレシジ本）創刊 | 本社内に映像講義制作専用スタジオ・編集室設置 | 「日本建設実務学院（現 日建学院）」創設東京校（1校目・池袋）開校 | 「1級/2級建築士学科・設計製図講座」開講（対面授業でスタート） |

2023年度(令和5年度) 1級建築士設計製図試験合格者 学校別日建学院占有率

近畿大学 40名/65名 61.5%	熊本県立大学 8名/10名 80.0%	滋賀県立大学 6名/10名 60.0%
関西学院大学 9名/11名 81.8%	東京大学 15名/27名 55.6%	日本大学 61名/143名 42.7%
工学院大学 30名/61名 49.2%	関西大学 19名/39名 48.7%	東京理科大学 49名/117名 41.9%
慶應義塾大学 9名/14名 64.3%	金沢工業大学 18名/35名 51.4%	早稲田大学 28名/75名 37.3%
神戸大学 25名/50名 50.0%	大阪大学 18名/33名 54.5%	明治大学 25名/62名 40.3%
名古屋市立大学 6名/10名 60.0%	大阪市立大学 16名/28名 57.1%	新潟大学 14名/31名 45.2%
千葉大学 31名/51名 60.8%	三重大学 14名/24名 58.3%	東北大学 9名/25名 36.0%
東京電機大学 23名/40名 57.5%	京都大学 22名/42名 52.4%	宇都宮大学 6名/14名 42.9%
日本女子大学 14名/22名 63.6%	京都工芸繊維大学 23名/44名 52.3%	秋田県立大学 4名/10名 40.0%
九州大学 26名/43名 60.5%	福岡大学 14名/26名 53.8%	千葉工業大学 10名/21名 47.6%
昭和女子大学 6名/11名 54.5%	東海大学 10名/23名 43.5%	摂南大学 5名/10名 50.0%
北海道大学 13名/25名 52.0%	福井大学 11名/22名 50.0%	米子工業高等専門学校 9名/12名 75.0%
大阪工業大学 22名/39名 56.4%	武庫川女子大学 12名/20名 60.0%	京都建築大学校 18名/25名 72.0%
東京工業大学 11名/22名 50.0%	九州工業大学 8名/13名 61.5%	青山製図専門学校 11名/15名 73.3%
日本工業大学 9名/14名 64.3%	関東学院大学 7名/13名 53.8%	修成建設専門学校 13名/13名 100.0%
名古屋工業大学 15名/31名 48.4%	愛知産業大学 6名/12名 50.0%	中央工学校 7名/12名 58.3%
東洋大学 20名/29名 69.0%		

※卒業学校別合格者数は、試験実施機関である公益財団法人 建築技術教育普及センターの発表によるものです。※上記合格実績は、当学院通学生(Web受講生含む)のみの実績です。企業講習参加者、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含んでおりません。※日建学院の合格者数には、「2級建築士」等を受験資格として申し込まれた方も含まれている可能性があります。※上記合格者数および日建学院占有率は令和6年1月11日時点のものです。

の歴史



《生講師から映像学習へ》

1995年	2002年	2004年	2005年	2006年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2016年	2017年	2024年
(株)建設産業振興センター設立 参加	Webオンライン学習システム「ニッ ケンWebスクール」開設	(社)全国建設業協会と提携し、 全国300カ所で開催	(社)全国建設業協会施設を活用した 通信衛星による「監理技術者講習」 開始	1級/2級建築士、宅建、「個別指導 システム」スタート 国土交通大臣の登録を受けた(株)日 建学院主催の「宅建実務講習」開始	日建学院教室内「個別ブース」学習 スタイルスタート 国土交通大臣の登録を受けた(株) 日建学院主催の「1級/2級建築士 定期講習」開始	「継続学習制度(CPDS)」認定 講習開始 建築士や土木講座を扱う「日建学 院・認定校」を展開	厚生労働省雇用対策緊急人材育成 支援事業による「基金訓練 建築・不 動産・パソコン・簿記養成講座」開始 (社)全国土木施工管理技士会連合会 の「継続学習制度(CPDS)」認定 講習開始	個別講座を扱う「日建学院・公認 スクール」全国に展開 「求職者支援訓練」「都道府県委託 訓練」全国で開始	スマートフォン・タブレットでも講義 視聴が可能となる配信システムを 構築	日建学院開校40周年 アップ・就職促進事業に参画	厚生労働省委託事業 高齢者スキル アップ・就職促進事業に参画	創立55周年

なぜ日建学院は 「映像学習」なのか？

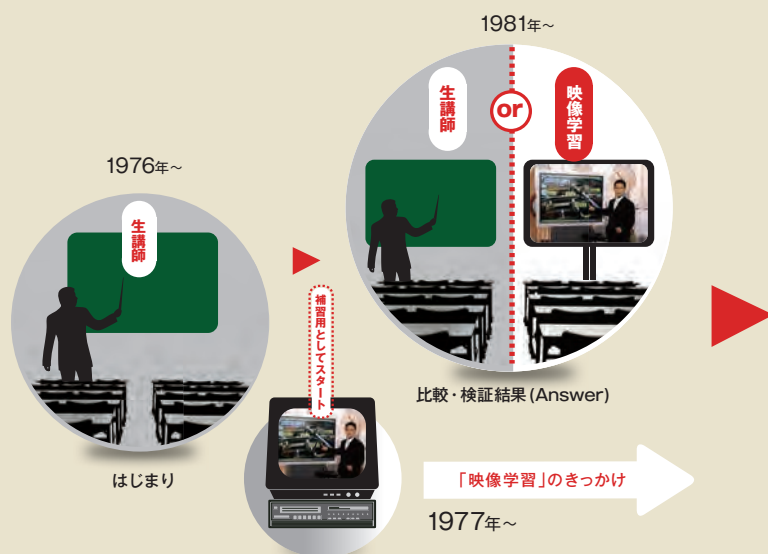
一般的な講義は講師が教室で行う生講師形式。日建学院も、スタートは生講師による講義からでした。

より良い学習方法を模索する中で「映像学習」という選択肢が生まれ、従来の「生講師での講義」と比較した結果が、現在に結び付いています。

よそ
他とは違う!!

クオリティと 学習効果の高い 日建学院の「映像講義」

一般的な映像講義とは、教室の後ろから定点撮影した映像を編集したもの。日建学院の高合格率を支える映像は、最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、完全オリジナルの撮影と編集を行っています。講義時間の数倍時間をかけ、CGやアニメーション等も盛り込み、分かりやすさを追求。頭と心に残る学習効果の高い映像講義です。



1. 全員合格への熱い思いから生まれた、 補講VTR (映像学習)。

「全員合格へ」の思いが形になった「映像学習」は、合格率でも実績を伸ばしていきます。やがて全国展開する中で、講師の指導レベル差が合格率に影響を与えることが判明。日建学院では講師のレベル差を解消し、安定した高い合格率を実現するために、次第に「映像学習」の講義スタイルに切り替える教室が増えていきます。

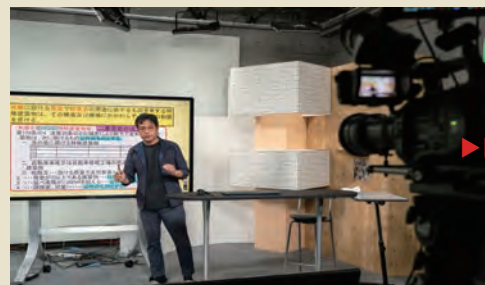
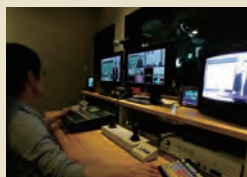
STEP.1 会議



合格への近道は、クオリティを
追求するところから始まる。

最新の試験情報や業界動向を徹底的にチェックし、試験に必要な知識をわかりやすく、覚えやすく盛り込む方法について、講師や教材制作者、試験分析官など、各分野のプロが意見を出し合い、緻密に議論します。議論されこだわりぬいた内容が映像学習を支えています。

STEP.2 撮影



カリスマ講師が贈る
最高の映像講義。

各分野のカリスマ講師が、自らが得意とする分野の講義を担当します。内容だけでなく、映像としての質にもこだわり、実際の講義の数倍もの時間をかけて撮影されます。映像講義でありがちな、単に講義を録画して他の場所で流すというものではなく、各講師が最高のパフォーマンスを提供することで受講生の学習を支えます。

Answer 生講師の受講生と比較すると、「映像学習」の受講生は

合格率 10% アップ! の実績結果

日建学院の合格実績を支えるのは、「映像学習」の力。

講師の指導力の差を生まず、知識の定着に必要なくり返しを得意とする「映像学習」の講義は、時代にに合わせてバージョンアップしながら、より効果的な学習ができるツールへと進化し続けています。

1989年～



合格にこだわる選択「映像学習」の講義スタイルへ

1998年～



クオリティを追求し続ける

2. 「つまずきやすさ」が 「わかりやすさ」へと変わる。

映像学習は文章だけでは理解にくい内容を、実写映像、コンピュータグラフィック、アニメーションなど、最適な表現方法で映像化することで、よりわかりやすく解説します。質問の多い箇所やテストで正答率の低い箇所は、「つまずきやすさ」を「わかりやすさ」に変える表現を追求し、毎年進化を遂げています。この工夫により、日建学院の映像講義は、「よくわかる」「疑問が残らない」と好評を得ています。

3. 脳科学が証明する、 映像学習の驚異的な効果。

人間の脳は、日々膨大な情報を処理しています。この情報は脳の海馬で選択され、選ばれた情報だけが脳に送られ記憶として定着します。脳科学の研究によれば、映像情報は文字や聴覚情報よりも海馬の記憶に残りやすいとされています。そのため、試験の本番中に「講義で見た映像がよみがえった」という声を受講生から多く寄せられています。

STEP.3
編集



心に印象に残る映像を、
CGやアニメで彩る。

講師の解説に加えて、現場の映像やイラスト、CG、アニメーションなどを積極的に活用し、よりわかりやすい映像に仕上げます。最新の機器を完備した自社のスタジオと編集室で一貫して制作するため、こだわりの編集が可能です。また、最新情報の追加なども柔軟に対応し、常に最高の映像を目指します。

STEP.4
完成



さらに!!

アドバイザー講師が
いるから安心!!



映像講義後も、
質問に答える講師がサポート!

映像講義への不安を解消するために、映像講義後もサポートを提供しています。映像が流れるだけで終わるのではなく、講義の際に常駐する講師があなたの疑問に即座に答え、学習の進行をサポートします。わからないことや気になることがあれば、その場で解決して、安心して学びを進めることができます。

日建学院が誇る講師陣

毎日が勉強なのは講師も同じ。
合格祝賀会で出会う笑顔がなによりのやりがい。

濱崎 好宏

日建学院が誇る建築士のカリスマ講師。テンション高めのアクションと、すべての受講生を絶対に合格させるという熱い想いが詰まった講義が好評。



YOSHIHIRO HAMAZAKI

合格できたらうれしい それは受講生だけでなく 講師やスタッフも同じ

教材のレベルをどこに設定するか。どんな人を対象にするのか。教材の絶妙なレンジを調整することが、受講生の合格率を上げることにつながる。難しいことだからこそ、常に意識して心がけていることです。人に教える人間は、日々、勉強しなければなりません。休むことなく継続して努力する。だからこそ合格祝賀会で受講生の皆さんの笑顔を見ると、自分のことのようにうれしいのです。それは全国の日建学院のすべての講師やスタッフに共通する気持ちだと思います。

勉強を継続する難しさを 誰より理解できるから さらなる進化した講義へ

私自身、日建学院にお世話になって1級建築士の試験に合格しました。22年前のことです。そのころの映像講義といえば、文字情報の講義でしたから、縁あってここに入社した私が最初に取り組んだのが、ビジュアル情報、ビジュアル講義への移行でした。前職が現場監督だったので、工事現場の写真を集め、必要に応じて現場ロケを行って、試験問題で何が問われているのかを、写真や映像で解説している、実際の映像で表現できないものは、アニメーションやCGを制作して、よりわかりやすい教材を目指しました。最近では、ドローンを使った撮影なども採用し、機器の高性能化と日々の研究や経験により、さらに記憶に残るクオリティの高い映像講義が実現しています。

国が発する本試験という メッセージを わかりやすく伝える

私たちは、国家資格である建築士試験の問題をリスペクトしています。国が受験生に発するメッセージだととらえ、そのメッセージを受け取ること。つまり問題の本質を理解して受験対策をすることが資格取得の早道といえるでしょう。やみくもに暗記するのではなく、理解して解答する。そのために、難しい国からのメッセージをわかりやすく伝え、それに応えるための揺るぎない知識を身につけられるよう、日建学院は指導しサポートしていきます。日建学院からの日々のメッセージを受け取り、使い倒して、国からのメッセージである本試験に役立ててください。

業界トップ講師としての 自覚と責任をもつということ

仕事をしながら真剣に難関資格に挑む受講生に対し、講師だって本気で向き合うのは当然のことです。すべての講義が「僕」対「一人ひとりの受講生」。映像講義においても、「皆さん」ではなく「あなた」と呼びかける。常に1対1という気持ちで向き合っています。近年では、ガイダンス等で全国各地をまわり、受験生と直接触れ合う機会が増え、合格に対する熱意を肌で感じる度に、意欲に溢れた建築人が多いことを実感しています。それとともに、業界トップ講師としての自覚と責任をもち、目の前の受験生が合格へ向けた最適解の行動をとれるよう、導かなければならないと気を引き締めています。

日建学院で意識した、 全人類を対象とする在り方

日建学院で教え始めて感じたのは、学院の受講生だけでなく、全受験生や、これから試験に挑戦しようと考えている方々の、興味・やる気を引き出そうと意識していること。おかげさな言い方をすれば、全人類を対象として、講座や講義をより良く、より社会に役立つようにしていこうと。それと同時に、とにかく面白さを追求していますね。実利的なわかりやすさだけでなく、辛い勉強を少しでも楽しくできるように工夫している。それが新鮮な点でもあり、そのこと自体が講師である僕にとって面白い。講師のやる気も盛り上げてくれます。

はじめの一步を 踏み出す勇気と行動力、 とにかく小野川についてきてほしい

大抵のことは、はじめるにあたって遅すぎるということではなく、何事も、はじめの一步を踏み出す勇気と行動が重要です。はじめの一步を踏み出せば、二歩目、三歩目は自然と出ます。ただし、そこから先は、合格するまで歩みを止めてはいけません。資格試験は勝負。勝負に勝つには練習(学習)が必須。本番までの道のりにおいて、どう歩んだらよいのかわからない、得点が思うように伸びないなど、不安や苦しいことに何度も出合うことでしょう。歩み方、得点の伸ばし方は、小野川の講義を受講していただければ、自ずと身に付きます。あなたが合格を勝ち取るために、小野川は存在しています。ですから、迷うことなくついてきてください。しっかりとついてきていただければ、合格できる力をつきます。一緒に戦って、勝ちましょう。必勝。

講師ひとり対受講生多数ではない。
 1対1のつながりが受講生の数だけ存在している。

小野川 一也

建築士の超新星カリスマ講師。「小難しい建築知識をもっと楽しく面白く!」をモットーにしたフランクで聞きやすい講義が好評。



KAZUYA ONOGAWA

本づくりのプロが生み出す

オリジナル教材

日建学院の母体は、建築分野の市販書籍を出版する建築資料研究社。読者に支持されるノウハウが教材づくりに注がれます。最新情報を迅速に盛り込み、親しみやすく、わかりやすいことはもちろん、ちょっとした空き時間や移動中など、シーンごとの使いやすさにもこだわっています。



一般専門書籍

設計、施工、法規からインテリアや資格参考書まで、建設関連書籍を発行し続け50年以上。母体の建築資料研究社は出版社としての定評があります。

詳しくはこちらから！



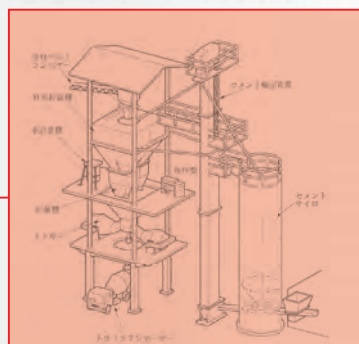
わかりやすく、覚えやすい！

全ページでイラストや図・表・写真などを1,000点以上使用。初めて使う人にも「わかりやすい」「見やすい」「覚えやすい」と評判です。

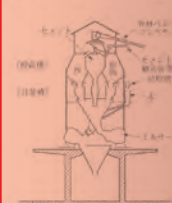
第10版 コンクリート工事

3. パッチャープラント

パッチャープラントは、セメント・細骨材・粗骨材・水の量をそれぞれ別々に計量し、コンタリートを大量に製造する機械である。



参考：パッチャープラントの構造



パッチャープラント

トラックアジテーター



4. 受入れ・運搬・打込み・養生

作業手順は、以下のようになる。

レディーミックス	コンクリートセト	混合・製品	運搬	受入れ検査	トラックアジテーター	場内運搬	コンタリートポンプ	打込み	締固め	養生	温度・振動・湿度
----------	----------	-------	----	-------	------------	------	-----------	-----	-----	----	----------

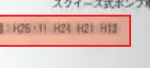
1. 運搬

- コンタリートの運搬は、コンタリートの分類・潤滑・品質の悪化などがないようにする。
- 現場までの運搬には、トラックアジテーターを使用する。
- 現場内の運搬には、コンクリートポンプ車、シュート、バケット、手押し車などが用いられる。
- コンタリートは、降下後から打込み終了までの時間の短縮は、決まっています。ただし、スタンプの低下を補正する対策を講じた場合には、工事監督者の承認を受け、その時間の短縮を認めることができる。

コンクリートポンプ車



スクイーズ式ポンプ車



出典：H05・H1・H24・H25・H32

問題解説集とリンク！

出題年度と問題番号は「問題解説集」にも掲載されています。テキストで学習した内容を実際の試験問題で再確認できます。

一目瞭然の試験分析データ

目的地が決まっても、自分が今いる場所が把握できていなければ、進むべき道もわかりません。

受講生の熱い支持を集める試験分析データで、各科目の習得度や現状のレベル、苦手分野などの詳細がはっきりします。

今からなにをどうすれば一番効率的か、やるべきことが明確に。日建学院の試験分析データの一部をご覧ください。



試験分析① ▶▶▶ 令和5年度「過去問題」年代別枝数

	1～5年前	6～10年前	11年以上前	その他（新規）	合計
令和5年	206	90	88	116	500

Check!

11年以上前の「過去問題」も多く出題されています！



試験分析② ▶▶▶ 過去10年間の「問題分類」年代別比率

分類	過去問題 過去に出題された問題。語尾の変更等がある場合でも題意の変わらない問題	類似問題 過去問題をベースに手直しされた問題。過去問の知識で対応可能な問題	応用問題 過去問題をベースに手直しされた問題で更に内容等を広く深く作られた問題	新規問題 過去に出題されたことのない問題
平成/令和				
26年	58.6%	19.0%	9.4%	13.0%
27年	55.8%	16.6%	8.0%	19.6%
28年	55.8%	15.4%	4.6%	24.2%
29年	50.6%	16.4%	4.0%	29.0%
30年	56.0%	15.0%	7.8%	21.2%
令和/元年	57.6%	13.2%	8.6%	20.6%
2年	55.2%	9.6%	14.2%	21.0%
3年	52.0%	13.4%	13.6%	21.0%
4年	52.3%	11.8%	15.6%	20.2%
5年	51.2%	8.2%	17.4%	23.2%
平均	54.5%	13.9%	10.3%	21.3%

Check!

いま使用している過去問題集は、「何年分」ですか？

「過去問題」学習だけでなく
「受験テキスト」での学習も必須！



「過去問題」を早い時期に仕上げる！
「応用対策」に取り組む余力時間をつくる！



試験分析③ ▶▶▶「法改正」情報 過去10年間の法改正に関わる問題

※試験出題年度以降の法令及び各種基準の改正を受けた問題

※下記「問題」は、当学院の毎年「現行法」に改訂した問題集より引用した内容一覧です。

学科Ⅰ[計画]

No.	問題	年度・問	正解番号	難易度	分類	項目
1	79	H26-06	1	A	第5章 公共・商業建築計画融合	面積・規模、寸法設計
2	94	H26-09	1	A	第6章 建築計画一般	高齢者・障がい者等に配慮した計画
3	113	H27-19	3	B	第7章 建築積算	建築積算
4	114	H26-19	4	A	第7章 建築積算	建築積算
5	169	H26-02	4	B	第10章 建築史	日本建築史

学科Ⅱ[環境・設備]

No.	問題	年度・問	正解番号	難易度	分類	項目
1	49	H29-08	3	C	第6章 色彩	色彩
2	170	H26-16	2	A	第14章 環境・設備融合	建築設備

学科Ⅲ[法規]

No.	問題	年度・問	正解番号	難易度	分類	項目
1	3	R02-01	3	A	第1章 総則	用語の定義
2	6	H29-01	2	A	第1章 総則	用語の定義
3	9	H26-01	2	B	第1章 総則	用語の定義
4	15	H29-02	1	B	第1章 総則	面積、高さ、階数
5	30	R01-04	3	A	第1章 総則	手続き(融合・その他)
6	33	H28-04	4	B	第1章 総則	手続き(融合・その他)
7	69	H28-07	4	B	第4章 防火規定	耐火建築物等
8	70	H26-06	1	B	第4章 防火規定	耐火建築物等
9	74	H30-18	4	B	第4章 防火規定	防火・準防火地域
10	75	H29-18	1	B	第4章 防火規定	防火・準防火地域
11	76	H28-18	4	A	第4章 防火規定	防火・準防火地域
12	77	H27-18	4	A	第4章 防火規定	防火・準防火地域
13	78	H26-18	4	A	第4章 防火規定	防火・準防火地域
14	80	R01-06	2	B	第4章 防火規定	防火区画等
15	81	H30-06	3	A	第4章 防火規定	防火区画等
16	82	H28-06	4	B	第4章 防火規定	防火区画等
17	83	H27-06	1	A	第4章 防火規定	防火区画等
18	84	R01-07	3	B	第4章 防火規定	内装制限
19	85	H30-07	1	B	第4章 防火規定	内装制限
20	86	H29-07	2	A	第4章 防火規定	内装制限
21	87	H27-08	2	A	第4章 防火規定	内装制限
22	90	H26-09	3	A	第4章 防火規定	防火規定融合
23	103	R02-09	3	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
24	105	H30-09	4	A	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
25	106	H29-06	4	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
26	109	H28-09	2	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
27	110	H27-09	4	A	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
28	111	H26-08	4	B	第5章 避難規定、建築設備	防火・避難規定融合
29	128	H27-15	4	B	第6章 都市計画区域等の制限	道路
30	144	H29-16	3	B	第6章 都市計画区域等の制限	容積率・建蔽率
31	176	H27-20	2	B	第7章 建築協定、雑則等	建築基準法融合
32	188	R03-24	1	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
33	190	R02-22	4	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
34	191	R01-21	2	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
35	195	H29-21	3	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
36	196	H29-22	4	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
37	197	H29-23	4	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
38	201	H27-21	1	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
39	203	H27-23	2	A	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
40	205	H26-23	4	B	第8章 建築士法・職業倫理	建築士法
41	237	H26-25	2	B	第9章 その他の関係法令	消防法
42	245	R04-27	1	C	第9章 その他の関係法令	建築物省エネ法

43	246	H26-27	1	B	第9章 その他の関係法令	建築物省エネ法
44	252	R03-28	1	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
45	255	R02-30	4	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
46	256	R01-27	1	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
47	260	H30-28	4	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
48	262	H29-27	2	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
49	263	H29-29	1	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
50	264	H28-28	1	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
51	268	H27-28	4	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
52	269	H26-29	4	A	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合
53	270	H26-30	3	B	第9章 その他の関係法令	その他、関係法令融合

学科Ⅳ[構造]

No.	問題	年度・問	正解番号	難易度	分類	項目
1	65	H29-08	1	B	第6章 振動・構造物の振動・一次設計	荷重・外力
2	166	H27-28	4	A	第10章 鉄筋コンクリート構造	コンクリート材料
3	176	R01-12	1	C	第10章 鉄筋コンクリート構造	鉄筋コンクリート構造
4	192	R02-11	1	A	第10章 鉄筋コンクリート構造	配筋等
5	218	R04-21	3	B	第12章 地盤と基礎構造	杭基礎
6	220	H29-20	1	B	第12章 地盤と基礎構造	杭基礎
7	221	H28-19	2	A	第12章 地盤と基礎構造	杭基礎
8	222	H26-23	3	A	第12章 地盤と基礎構造	杭基礎
9	226	R01-21	4	B	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
10	228	H30-21	1	B	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
11	230	H28-20	2	A	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
12	232	H27-21	2	A	第12章 地盤と基礎構造	基礎構造・地盤・擁壁
13	262	H27-26	4	A	第13章 その他の構造等	各種構造融合

学科Ⅴ[施工]

No.	問題	年度・問	正解番号	難易度	分類	項目
1	3	R02-25	1	C	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
2	4	R01-25	1	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
3	5	H30-25	2	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
4	6	H29-25	4	B	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
5	7	H28-25	4	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
6	8	H27-25	4	B	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
7	9	H26-25	4	A	第1章 契約約款・工事監理	契約約款・工事監理
8	20	R03-02	3	B	第3章 施工管理	工事現場管理
9	23	H30-02	1	A	第3章 施工管理	工事現場管理
10	24	H29-03	4	A	第3章 施工管理	工事現場管理
11	27	H26-02	2	A	第3章 施工管理	工事現場管理
12	39	H28-05	3	B	第4章 仮設工事	仮設工事
13	40	H27-05	4	A	第4章 仮設工事	仮設工事
14	41	H26-05	1	B	第4章 仮設工事	仮設工事
15	68	H30-08	4	A	第8章 鉄筋工事	鉄筋工事
16	70	H28-08	3	C	第8章 鉄筋工事	鉄筋工事
17	79	H28-09	1	B	第9章 型枠工事	型枠工事
18	92	H30-10	4	B	第10章 コンクリート工事	打設・養生・品質管理
19	94	H28-11	2	A	第10章 コンクリート工事	打設・養生・品質管理
20	118	R07-13	1	B	第12章 鉄骨工事	鉄骨工事融合
21	119	H26-14	2	B	第12章 鉄骨工事	鉄骨工事融合
22	125	H28-14	2	B	第12章 鉄骨工事	接合
23	130	R02-16	2	C	第13章 仕上工事	防水工事
24	131	R01-16	2	B	第13章 仕上工事	防水工事
25	148	R02-17	2	C	第13章 仕上工事	左官・タイル・石工事
26	150	H30-17	4	B	第13章 仕上工事	左官・タイル・石工事
27	152	H28-17	2	B	第13章 仕上工事	左官・タイル・石工事
28	154	H26-17	3	B	第13章 仕上工事	左官・タイル・石工事
29	211	R02-03	3	A	融合問題対策	材料管理
30	224	H27-24	2	B	融合問題対策	建設機械・工法・用語

Check!

いま使用の教材は「現行法」に改訂されたものですか？

日建学院では、「新規問題」はもちろんのこと、11年以上前の過去問題も教材制作に活用しています

※その他の試験分析データについては、各校の担当者へお尋ねください。

万全のサポートシステム

合格までの道のりを支えきる。そのために、学習面のサポートはもちろんのこと、

厳しい受験期間に遭遇するさまざまな迷いや不安にも、共に立ち向かいます。

二人三脚で歩む担当パートナー。急な出張や転勤にも即対応する日建学院のネットワーク。

学習を続けやすい、効果が出せるサポート体制です。



ライセンスアドバイザー

受講生一人ひとりに担当者がつき、入学から本試験まで、様々なサポートをします。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで親身に対応。まさに二人三脚で合格までの道のりを共に歩みます。



コンピュータクリニック

模擬試験などの結果をコンピュータで瞬時に採点、集計し、詳細な分析を。平均点、偏差値、順位を診断した個人分析表を作成して、一人ひとりの成績を管理。実力や苦手分野などを把握し、自己管理や学習に役立てます。

何でも相談、合格まで二人三脚で親身にサポート

自分のレベルを的確に



聴講サポート

出張などで、いつもの通学校で受講できない場合も安心です。事前に予約すれば、全国の主要校の教室で聴講することが可能。全国どこの教室でも同一講義を行っているので、学習進度が異なる心配もありません。



全国一斉、同一講義だから、出張や転勤時も安心

万が一の欠席も心配なし、

ライブサポート

講義での疑問点、テストの解答で納得が得られない点など、質疑専門のアドバイザー講師が受講生の質問に丁寧に解答します。日頃の学習方法や受験の心構え、悩みごとなど、メンタル面のフォローもお任せください。

講義にはアドバイザー講師が常駐、学習面も受験相談も

質問対応システム

講義や自宅学習、テキストやテストなどで疑問や不明点を感じたら、質問対応システムを活用。専門メール対応なので気軽に質問できます。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。

詳細に把握し、弱点克服へ

疑問や不明点はメールでその都度解決

欠席フォローシステム

仕事などの都合や諸事情で欠席しても、規定の回数までは欠席分の講義を個別学習ルームで受講可能(予約制)。学習の遅れを取り戻すことができます。忙しい社会生活の中で合格を目指す受講生を、万全の体制で支えます。

補習や自習にも使える個別ブース

日建学院の個別ブースは、全席パソコン設置です。周囲を気にせず自分のペースで補習や自習ができます。(予約制)

忙しい社会人をフォロー

個別ブースであなただけの学習環境を

合格者の声

01

1級建築士 合格
紀之定 小雪さん
[建設業]



Q. どんなペースで勉強しましたか？

学科は1日8時間を毎日、製図は1日2〜3時間、休日は5〜6時間を2カ月間。学科は会社から時間を与えられていたのと、周囲もすごく勉強していたので、かなり頑張っていました。

Q. 合格のために意識したこと、工夫したことは？

学科はとにかく過去問を何度もくり返しました。意味の分からないところはテキストやWeb講義に戻って確認したり、分からない箇所だけをルーズリーフにまとめて自分だけの問題集を作っていました。製図の勉強は、学科試験の結果を自己採点で確認したところからすぐに始めました。

Q. 日建で良かったことはなんですか？

講義の小テストや模試の点数が毎日学生番号で掲示されるので、自分の成績順位を確認できて良い刺激となりました。また、問題集は見開き1ページで問題・解説が収まっているのが学習しやすいです。映像講義は、分からないところを理解できるまでリピートできるし、授業を休まざるを得ない時も同じ質の講義を後から受講できるメリットがあるのでおすすめです。

Q. 次の挑戦者たちにメッセージを！

私が心掛けていたのは言われたことをしっかりとやること。過去問をくり返すことで必ず勝率は上がりますし、自分を甘やかさず努力し続けたら、必ず合格できると思います。

毎日掲示される小テストや模試の結果は自分の立ち位置を確認でき、良い刺激になった



試験に関する情報も教材も 日建の指導通りできれば合格できる

Q. どんなペースで勉強しましたか？

学科は1日6時間、週に35時間で計600時間ほど。製図は1日7時間、週に42時間で計350時間ほど勉強したと思います。テキストを読んで覚えてインプット。過去問でアウトプット。それをくり返しました。

Q. 難しかったことと、その克服法は？

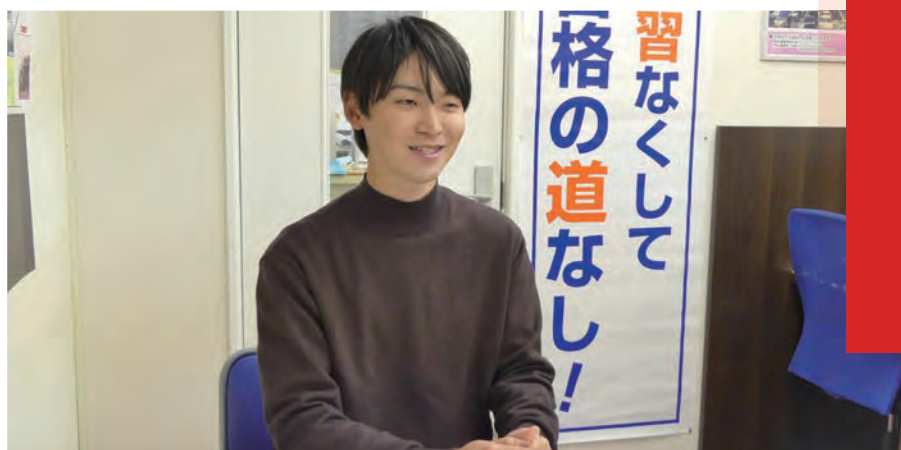
過去問は早い時期に2周ぐらい、法令集の線引きも学習の準備として早めをやっておくべきでした。それをしていないままテキストの読み込みをしていたら、成績があまり良くないままです。テキストを一通り覚え、過去問を何度もくり返すことで成績を上げていくことができました。

Q. 合格のために意識したこと、工夫したことは？

モチベーションの維持と同時に、適度な息抜きを大切に。学習に関しては、日建の示すやるべきことをコツコツやれば十分だと思っていて、結果はその通りでした。

Q. 次の挑戦者たちにメッセージを！

1度で絶対に合格するという強い覚悟をもてるかどうかが勝負です。自分の中の想いが強ければ、惑わされることなく、一番重要な日々の学習に臨めるはずなので。



合格者の声

02

1級建築士 合格
佐々木 優さん
[建設業]



気軽に周囲の人に 質問やアドバイスを受けられる環境が 成績向上につながった

Q. どんなペースで勉強しましたか？

前年の10月から始め、学科は平日2時間、休日は4時間程度。講義動画を見る前にテキストを読んでおき、講義後に過去問を解くというスタイル。製図は平日4時間、休日7時間程度で、家では毎日図面を描き、分からないところは講義の時に質問していました。

Q. 合格のために意識したこと、工夫したことは？

過去問を解く前に全範囲をテキストで一通り勉強したこと。おかげで過去問の間違った部分の解説内容が理解しやすかったです。ただ法規は伸び悩んだので、法令集の線引きを早く終わらせるべきだったと反省しています。

Q. 日建で良かったことはなんですか？

勉強に集中できる環境を作ってくれたので、親しい先輩から紹介された日建学院へ。周囲の人に気軽に質問しやすい環境だったので、勉強のコツなども教えてもらい、実践をすることで成績も向上。選んで良かったと思っています。

Q. 次の挑戦者たちにメッセージを！

造ったものが数十年という長い時間残る等、建築士には多くの魅力があります。難易度が高く、合格率の低い試験ですが、その分受かった時の喜びは大きいのでぜひ頑張ってください。

合格者の声

03

1級建築士 合格
福谷 真陽さん
[学生]



合格者の声

04

1級建築士 合格
丸繁 里南さん
[マンション管理業]



Q. どんなペースで勉強しましたか？

前年の12月から学習を始め、受験年の4月頃までは1週間に20時間程度。そこから徐々に増やして1週間に35時間ほど勉強していました。

Q. 合格のために意識したこと、工夫したことは？

テキストの読み込み→問題集→授業・テスト→間違えたところの振り返りと、とてもシンプルなことですが、必ず行うようにしていました。間違えたところはノートにまとめて、「本番前に苦手なところに気づけてラッキー」というポジティブな気持ちで取り組みました。

Q. 日建で良かったことはなんですか？

日建さんには2級建築士試験の時からお世話になっていて、授業量と自分の裁量で学習を進められるバランスが自分に合っているなど感じていました。成績や課題の管理、カリキュラムに沿って学習を進めれば良いという安心感も良かったです。また、問題解説の動画は分かりやすくとても重宝しました。

Q. 次の挑戦者たちにメッセージを！

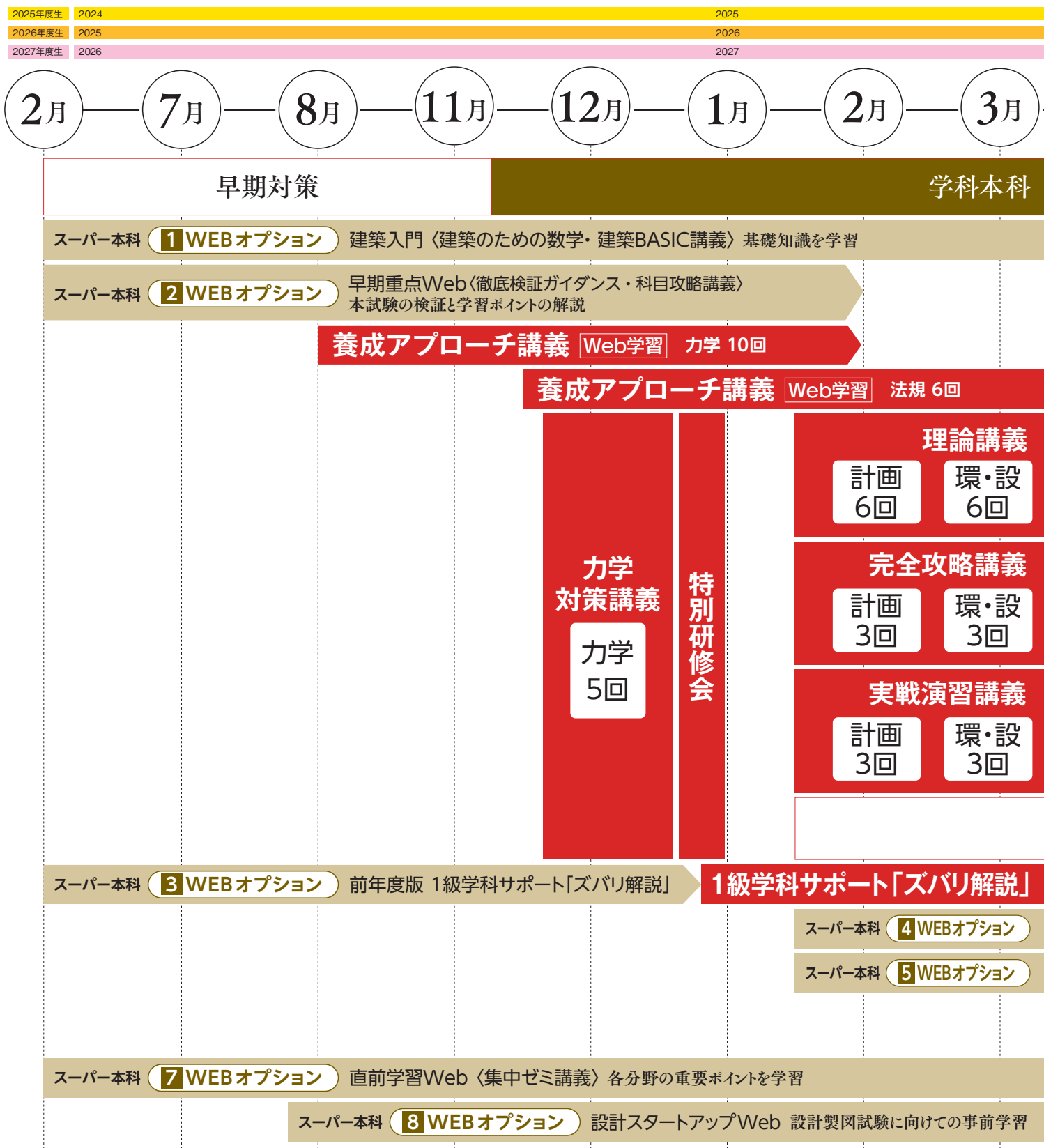
不安なことや辛いこともたくさんあると思いますが、与えられた教材を使い倒して勉強すれば、やればやっただけ必ず成果は上がると思います。1問でも多く解き、1枚でも多く描き、やり切ったと自信をもつて試験に臨めるように頑張ってください。

間違えた時も落ち込むのではなく
「本番前に気づけてラッキー」と
ポジティブに変換

合格までの年間スケジュール

目標と、そこまでの道筋がわかっているから、まっすぐしっかりと歩いていける。
貴重な時間を計画的に効率よく使うためのカリキュラムが確立しています。

学科スーパー本科コース …… 学科本科コース (学科本科コースの) オプション



学習形態

通学型
学習

日建学院各校にて決められた日時に一斉に学習するスタイルです。
複数の方と適度な緊張感で受講いただけます。

特長

- 多人数制なので競争意識が芽生え学習意欲が高まる。
- 決められたスケジュールの中で効率的に学習が進められる。

Web
学習

通学型と同様の講義をインターネットを通じて学習するスタイルです。
学習したい時に日建学院が誇る「映像講義」を受講いただけます。

特長

- ライフスタイルに合わせて、自分のペースで学習が進められる。
- くり返し学習できるので、苦手科目の克服に最適。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

直前対策

設計製図本科

[インプット学習]

法規
10回構造
12回施工
8回

[アウトプット学習]

法規
5回構造
6回施工
4回

[総仕上げ学習] Web学習

法規
5回構造
6回施工
4回

直前攻略

[最終追込み学習]

マラソントスト
法規①②③マラソントスト
計画 環・設/
構造/施工

スーパー本科

9 通学オプション

特訓テスト
厳選テスト 12回
必勝テスト 24回

中間試験

公開模擬試験①

公開模擬試験②
公開模擬試験③

1 級 建 築 士 学 科 本 試 験

設計製図 受験準備講義

設計製図 演習講義

設計製図 特訓講義

1 級 建 築 士 設 計 製 図 本 試 験

合格までの年間スケジュール

Web学習 疑問をすぐに解決! 問題集の解説動画がすぐに視聴できるWebサポートシステム

Web問題解説集 いつでもどこでも問題を解く、解説を確認することができるWebサポートシステム

完全攻略講義自宅サポート いつでもどこでも完全攻略講義を受講できるWebサポートシステム

スーパー本科

6 WEBオプション

計画 環境・設備「ピンポイント解説」
実例建物、環境対策の用語をピンポイント解説します。

学科 講義内容

学科試験合格にこだわり、日建学院が提供できるすべての学習ツールを一つにした究極の学習カリキュラム。
基礎から応用力の習得まで丁寧に網羅し、インプットとアウトプットのバランスの良い効率学習、
知識の定着を図る反復学習などで一発合格を強力に支えます。

※配信・通学期間の表記について

- 前年…受験される年の前年
- 当年…受験される年

養成アプローチ講義 16回

Web学習

【配信期間：(力学)前年 8月上旬～当年 1月下旬
(法規)前年 11月中旬～当年 学科本試験日】

多くの受験生が理解するまでに時間を費やす「力学」「法規」について基礎から確実に理解するための講義です。

力学10回

教材 力学演習テキスト

法規6回

教材 イラスト建築基準法

力学対策講義 5回

【通学期間：前年 11月下旬～12月中旬】

理論講義開講前に力学に特化した基礎力の増強を図る講義です。

教材 力学対策サブノート

理論講義 42回 [インプット学習]

【通学期間：当年 1月中旬～6月中旬】

基本から応用まで身に付けることができ、学科本試験に必要な知識を整理し、わかりやすく解説するメイン講義です。

計画
6回
(Aテスト3回)

環・設
6回
(Aテスト3回)

法規
10回
(Aテスト5回)

構造
12回
(Aテスト6回)

施工
8回
(Aテスト4回)

教材 受験テキスト(5科目)、問題解説集(5科目)

完全攻略講義 21回 [アウトプット学習]

【通学期間：当年 1月中旬～6月中旬】

答案練習形式でテストを実施後、ポイント解説にて重要項目の理解度を確認。出題傾向をつかみ完全攻略する講義です。

計画
3回
(Bテスト3回)

環・設
3回
(Bテスト3回)

法規
5回
(Bテスト5回)

構造
6回
(Bテスト6回)

施工
4回
(Bテスト4回)

教材 サブノート

実戦演習講義 21回 [総仕上げ学習]

Web学習

【配信期間：当年 1月中旬～6月中旬】

理論講義受講後、講義内容をより深く理解するために、復習を兼ねて苦手分野を克服するための講義です。

計画
3回
(Cテスト3回)

環・設
3回
(Cテスト3回)

法規
5回
(Cテスト5回)

構造
6回
(Cテスト6回)

施工
4回
(Cテスト4回)

直前攻略 [最終追込み学習]

【通学期間：当年 6月下旬～7月下旬】

問題練習を中心とした追込み学習です。本試験出題傾向の分析をもとに、出題頻度の高い分野を中心に、くり返しテストで、ご自身の弱点分野や得意分野を最終確認。試験直前の集中学習で、合格レベルへと実力を引き上げます。

マラソンテスト

法規①②③

○×問題 各100問

マラソンテスト

計画 環・設 / 構造 / 施工

○×問題 各160問

学力テスト

学科本試験までの学力チェックや学習目標を立てるために学習の達成度を確認するためのテスト。また本試験直前には全範囲の模擬試験を実施し最終確認を行います。

中間試験

(計画・環・設・法規・構造・施工 各10問)

公開模擬試験 ①②③

1級学科サポート「ズバリ解説」

Web学習

【配信期間：前年 12月下旬～当年 学科本試験日】

「ズバリ解説」は問題集にある出題年度・番号をクリックするだけで解答枝までしっかり解説した映像講義が自動的にスタートします。疑問があればその場で解決！弱点補強や自主学習を強力にサポートする次世代の学習方法です。

Web上で学べる「合格サポートシステム」

教育訓練給付金制度 対象指定講座

学科本科コース受講料部分が対象経費です。

全国の各校では、教育訓練給付金制度を利用できない校もございます。認定校・公認スクールは提携校のため、教育訓練給付金制度を利用できません。対象教室につきましては、日建学院直営校にて入学時に配付する教育訓練給付金ご利用ガイドをご確認ください。

1級建築士 学科本科コース

受講形態

通学型学習+Web学習/Web学習
※認定校(一部)・公認スクールでは
取り扱っておりません。

受講料

一般価格 700,000円(税込770,000円)

学生価格 600,000円(税込660,000円)

合格バックアップシステム 888(スリーエイト)

出席率 80%

宿題提出率 80%

公開模擬試験②
正答率 80%

2025年度1級建築士学科試験で万一「不合格」となった場合、上記の基準条件を満たしていればAもしくはBのいずれかを選択できます。

A: 当年度 学科本科コース受講料の全額返金
B: 2026年度 学科本科コースの無料受講

※Aを選択した場合、2025年度講座に関する各種受講料割引を利用することはできません。
※教育訓練給付金を受領した場合、Aを選択することはできません。
※試験制度に変更があった場合、基準条件に変更が生じる場合があります。
※諸条件、受講講座の詳細は当学院担当者へ必ずご確認ください。
※全国の各校では、合格バックアップシステムを導入していない校もございます。

学科スーパー本科 (カリキュラム)

学科スーパー本科には学科本科の
オプションがすべて含まれます。

1 WEBオプション

建築入門

〔配信期間：前年 2月上旬～当年 学科本試験日〕

50,000円
(税込55,000円)

建築の基礎知識を学習します。

建築のための数学

●11章

建築BASIC講義

●計画 2回／環・設 4回／法規 2回／構造 4回／施工 4回

教材 建築のための数学、建築BASICテキスト ※Webアップ

2 WEBオプション

早期重点Web

〔配信期間：前年 2月上旬～当年 1月下旬〕

100,000円
(税込110,000円)

徹底検証ガイダンス

前年の学科本試験問題を検証します。

●1回

科目攻略講義

各科目の頻出項目を重点におき、効率的な学習ポイントを解説する講義です。

●試験分析 1回

●計画／環・設／法規／構造／施工…各1回

教材 分野別厳選問題 ※受験前年に入学された方のみ

3 WEBオプション

前年度版 1級学科サポート「ズバリ解説」

〔配信期間：前年 2月上旬～12月下旬〕

50,000円
(税込55,000円)

当年度版「ズバリ解説」の配信まで、自主学習をサポートします。

4 WEBオプション

Web問題解説集

〔配信期間：当年 1月中旬～学科本試験日〕

30,000円
(税込33,000円)

問題解説集が手元になくても、スマートフォン・タブレット等があれば、いつでもどこでもWeb上で問題を解く、解説を確認することができます。

5 WEBオプション

完全攻略講義 自宅サポート

〔配信期間：当年 1月中旬～学科本試験日〕

300,000円
(税込330,000円)

毎週「理論講義」で学んだことを平日夜間に通学して復習する「完全攻略講義」について、どうしても出席できない時や、自宅で復習したい時などに、スマートフォン・タブレット等があれば、「完全攻略講義」を受講、「攻略テスト」を実施できます。

Web上で学べる「補習システム」

6 WEBオプション

計画 環境・設備「ピンポイント解説」

〔配信期間：当年 3月下旬～学科本試験日〕

30,000円
(税込33,000円)

計画では、過去本試験で出題された「実例建物」について、環境・設備では、近年出題されている建築物への環境対策について、調べづらい用語をピンポイントで解説します。

7 WEBオプション

直前学習Web

〔配信期間：前年 2月上旬～当年 学科本試験日〕

100,000円
(税込110,000円)

集中ゼミ講義

各分野の要点ポイントを集中して学習します。

●計画 1回／環・設 1回／法規 2回／構造 2回／施工 1回

8 WEBオプション

設計スタートアップWeb

〔配信期間：前年 7月下旬～当年 学科本試験日〕

100,000円
(税込110,000円)

設計製図対策を早期にはじめるスタートアップ講義。「作図」「プラン計画」「計画の要点等(記述)」と求められる内容が増えた設計製図試験。学科試験後、設計製図試験日までの2ヵ月で全て詰め込むのは大変です。そこで、製図の概要や作図法の基礎を事前に学びます。

教材 設計製図基礎テキスト、設計製図基礎テキスト記述編

9 通学オプション

特訓テスト

〔通学期間：当年 6月下旬～学科本試験直前の平日夜間〕

30,000円
(税込33,000円)

厳選テスト 12回

●計画、環・設 4回／法規 3回／力学 1回／構造、施工 4回

必勝テスト 24回

●計画 4回／環・設 4回／法規 6回／構造 6回／施工 4回

学科本科コース : 700,000円
オプション総額 : 790,000円

オプション含む総額
1,490,000円
(税込1,639,000円)

1級建築士 学科スーパー本科コース

受講料

一般価格 **790,000円**(税込869,000円)

学生価格 **690,000円**(税込759,000円)

受講形態

通学型学習+Web学習/Web学習
※認定校(一部)・公認スクールでは
取り扱っておりません。

※学科本試験は、2025年7月27日を想定しております。正式発表前につき、変更となる場合があります。
※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
※「完全攻略講義自宅サポート」「設計スタートアップWeb」は単体での販売はしておりません。(スーパー本科特典)

「スーパー本科」のココが凄い！

ご存じですか?こんな学習法! 日建学院の「映像講義」だからできること!

①必要な知識を「映像で記憶」する! ②分かるところは「早送り」! ③難しいところは「リピート再生」! ④集中力を高める「倍速再生」!

「スーパー本科」ならWebで受講できるオプションが豊富!

いつでも、どこでも、何度でも視聴できるから、限られた時間を有効活用できる! 学習効率が上がる!

① WEBオプション 建築入門

② WEBオプション 早期重点Web

③ WEBオプション 前年度版
1級学科サポート「ズバリ解説」

④ WEBオプション Web問題解説集

⑤ WEBオプション 完全攻略講義 自宅サポート

⑥ WEBオプション 計画 環境・設備「ピンポイント解説」

⑦ WEBオプション 直前学習Web

⑧ WEBオプション 設計スタートアップWeb

⑨ 通学オプション 特訓テスト

「スーパー本科」が可能にするWeb上で学べる「補習システム」

⑤ WEBオプション 完全攻略講義 自宅サポート

どこでも「完全攻略講義」が受講できる!

本講義の「理論講義」で学んだことを平日夜間に通学して復習する「完全攻略講義」。

どうしても今週は「完全攻略講義」に出席できない… 自宅でもう一度、「完全攻略講義」「攻略テスト」を復習したい…

そんな時でも、ご安心ください! Web環境があれば、どこでも「完全攻略講義」を受講、「攻略テスト」が実施できます!

完全攻略講義自宅サポートの特長

特長
1

スキマ時間を有効に
活用した学習ができる!

パソコン・スマートフォン・タブレットなど、多彩なモバイル環境で利用可能。

特長
2

学校以外でも「完全攻略講義」が
受講できる!

復習には「倍速再生」で受講し時短学習!



特長
3

学校以外でも「攻略テスト」が
受験できる!

採点ボタンを押すと瞬時に「採点結果」と「解答解説」が表示され見直し学習ができます!



日建学院サイト 1級建築士ページの
「映像講義体験版」より視聴してください。

まずは無料体験版へ GO!



「スーパー本科」の通学オプション。“解く”を極める「特訓テスト」

9 通学オプション 特訓テスト

学科本試験前の 最終追い込み学習！

6月下旬から学科本試験直前の1ヵ月間に実施する問題練習を中心とした追い込み学習です。出題頻度の高い分野を中心に、くり返しテストで、ご自身の弱点分野や得意分野を最終確認。

試験直前の集中学習で、合格レベルへと実力を引き上げます！



厳選テスト 12 回

- 本試験レベルの4択択一方式の問題により、時間内に的確に正解枝を選択できるよう総合力を養成するテストです。

計画 環・設 4回	法規 3回	力学 1回	構造、施工 4回
--------------	----------	----------	-------------

必勝テスト 24 回

- 各科目、枝単位で最終の確認を行うことを目的としたテストです。

計画 4回	環・設 4回	法規 6回	構造 6回	施工 4回
----------	-----------	----------	----------	----------



「スーパー本科」には設計製図講座への特典もあります！！

1級建築士学科スーパー本科コースを受講し、学科試験に合格した場合には、特別価格で同年度の1級建築士設計製図本科コースを受講いただけます。

1級建築士設計製図本科コース

通常価格

受講料

500,000円
(税込550,000円)

1級建築士設計製図本科コース

特別価格

受講料

300,000円(税込330,000円)

さらに

日建学院では“同時入学優遇制度”を設けております。

同時入学優遇制度を利用され、1級建築士学科試験合格の折には、特別価格300,000円(税込330,000円)から、さらに割引価格にて1級建築士設計製図本科コースを受講いただけます。

同時入学優遇制度についての詳細は、最寄りの日建学院各校までお問い合わせください。

「製図」も日建学院！

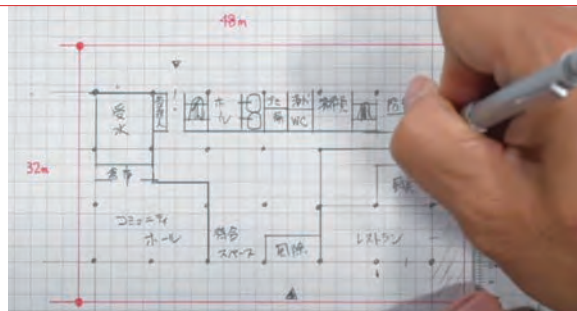
実務で日常的に図面を描いていても、試験に合格できない人がいます。

試験には、しっかりとしたスキルに加えて、おさえなければいけないポイントとコツがあります。

日建学院では、講師による徹底した添削指導と、映像講義で合格のための答案完成力を養成します。

理由
1

映像だから！ エスキスプランニングが 分かりやすい！



設計製図試験において、**多くの方が悩むのが「エスキスプランニング」**です。

試験の時間制限がある中、課題文に沿った建築計画をどうやってエスキスプランニング＝設計図面のラフ案として下書きしていくか…。

最終的に「設計図面を描き上げる」ことはトレース(描き写す)していくだけのため、

この基になる「エスキスプランニング」が適切であるかどうかは設計製図試験の最大のポイントと言っても言い過ぎではありません。

しかしながら、試験元である建築技術教育普及センターより模範解答(図面)は公表されるものの、

その図面に行きつく「エスキスプランニング」や「解説」は公表されません。

つまり…その解答(図面)へのプロセス＝エスキスプランニングは「ブラックボックス」となっている点が、設計製図試験の最大の難しさなのです。

日建学院では、何を基準にどのような手順でエスキスを進めるのかという「設計製図試験のブラックボックス(曖昧な部分)」について、

誰でも理解しやすいよう映像化しています。だから「製図は日建」と評価されているのです！

百聞は一見に如かず！まずは本試験課題を実際にエスキスプランニングしている映像をご覧ください！

映像はコチラから→



理由
2

「生講義＋映像講義」 メリットを最大限に活用！



だから日建の製図は合格するんです！

日建学院の製図講義は「合格至上主義」。

受講生全員を合格させるために到達した答えが「**生講義＋映像講義**」の製図講義です。

日建学院の製図講義は、受講生1人1人にきめ細やかな指導をするために、**受講人数に合わせて講師を配置します。**

1人の講師が受け持つ受講生が少ないので、講師が受講生の理解度に合わせて質問への対応や個別指導を徹底することができます。

一方で、基礎的な部分や記憶に残さなければならない部分は、**各分野の経験豊富な講師**が全受講生に最高の講義を提供する

ために「映像講義」で行います。最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、講義時間の数倍の時間をかけ、

CGやアニメーション等も盛り込みながら制作した頭と心に残る映像だから違いが出ます。

生講義と映像講義のメリットを最大限に取り入れた「合格するための講座」が日建学院の製図講座なのです！

理由
3

「分析し 練り上げられた課題」
のみで本試験はOK！
オプションは不要！



多くの建築・建設実務者が愛用している「設計資料集」、実はこの書籍を発刊しているのは日建学院の母体である建築資料研究社です。

設計資料のプロである日建学院の設計製図試験対策課題数は1級18課題 ※(1級建築士設計製図本科コース)。

当年度の課題・予想される出題内容をしっかりと分析し、厳選された製図課題を作成しています。

この課題数は当初からカリキュラムに含まれており、直前期にオプション等で別費用が発生することはありません。

むやみやたらに「別費用＝オプション講座」などで多くの課題をこなすのではなく、日建学院の厳選された課題のみをしっかりと演習していれば、本試験では必ず「日建でやったな」という内容が出題されるはず！

理由
4

「短時間で効率的」に
最短距離で
合格を目指す！



日建学院の製図講座は標準で78時間※(1級建築士設計製図本科コース)。他講習機関と比べると少ないかもしれません。

これは「生講義＋映像講義のメリットを取り入れた講義」「当年度課題を正確に分析し作成された課題」があるから

短い時間でも効率的に学習することが可能なのです。

生講義で当日の課題演習に取り組み、不明点は自宅で映像講義を見て復習する。

日々のお仕事と製図試験学習とのバランスを考え、「短時間で効率的に」合格できるのが日建学院の製図講座です！

理由
5

「試験に合格」
するための対策講座！



近年の設計製図試験は「大幅減点(ランクⅢ)」「失格(ランクⅣ)」が増加傾向です。

2020年度からの建築士法改正による受験者増加で、この傾向はさらに強まると想定されています。

日建学院ではこのような「大幅減点や失格」を防ぐために、自己チェック能力を高める「チェックリスト」を作成し、本試験受験の際に「重大な条件違反」を自ら防げるようトレーニングします。

また、設計製図試験は学科試験と違って「明確な正解・不正解」が分かりづらい試験です。

だからこそ日建学院では「添削指導」を重要視しています。

ポイント網羅のオリジナル教材

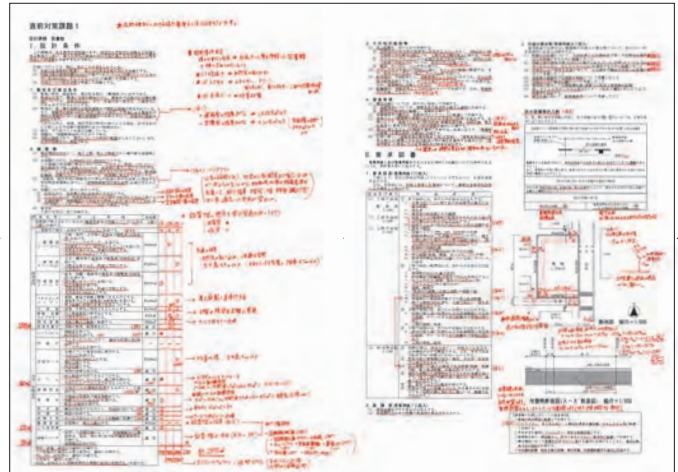
経験と実績が送り出す最強の教材が、講師の指導を最大限に有効化！

一般書籍編集のノウハウと、設計製図試験を知り尽くした分析力、使い勝手にまでこだわったバラエティゆたかなラインナップ。
日建学院だからつくれる教材が、合格のための答案力を強力にバックアップします。

課題のポイント

ココがポイント

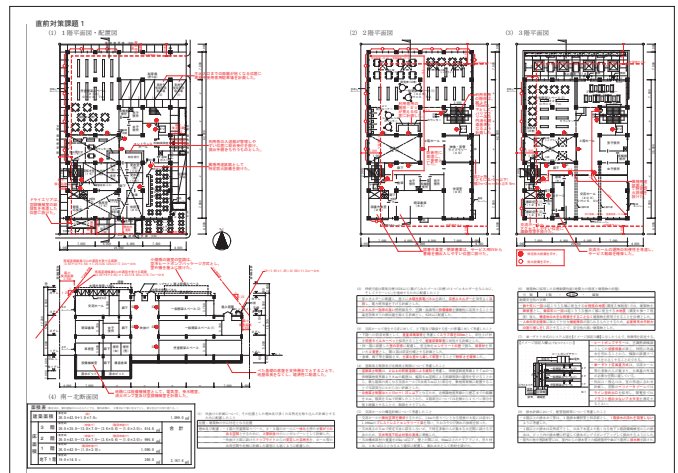
課題文を読み解く事が、合格のために必須なこと!とわかっていても、文章を読むだけでは、なかなか「文章読解力」は身につけません。
そこで、日建学院では課題文の読み取りポイントをまとめた教材をご用意しています。「設計条件」や「作図条件」の押さえておきたいポイントを講師直筆の赤書きで、わかりやすく記述!課題文を読み取り、エスキス完成までの流れを確実にイメージできる力を身につけます。



作図のポイント

ココがポイント

課題ごとに参考答案例を配付しますが、ただ完成された答案例だけでは、その中でどこがポイントか何に注意すれば良いか、なかなか理解できません。そこで、日建学院では、参考答案例の中にある、押さえておきたいポイントを、講師チェックと同様の赤書きにて、わかりやすく解説した教材をご用意しています。ご自身の答案を見直す際に効果を発揮し、効率よく、確実な作図を行う力が身につきます。



基礎テキスト

製図試験の基礎知識・図面表現・作図手順を2色刷でわかりやすく解説した教材。イラスト・立体図で、建物の構造・設備も無理なく理解できます。



基礎テキスト記述編

記述の基礎知識、作成技術及び書き方などを詳しく解説したテキストです。受験者答案の添削例なども掲載しています。



受験テキスト

本年度課題のポイント・注意点及び、基本知識から出題課題の特徴など、課題に即した傾向と対策を網羅した決定版テキストです。

制作者のこだわり

講師のアドバイスが
的確に効率的に届くよう
教材にも工夫を重ねる

教材制作責任者・講師
高杉 雅彦



よりよい教材とプロ講師陣の熱血指導で
合格できる製図が見える、作れる



日建学院の製図課題予想は当たると評判です。建築士試験を知り尽くしたプロが意見をぶつけあい、全力で作り上げるのですから当然のことかもしれません。ただし、私たちは予想を当てること自体を目的にはしていません。どんな課題が出て自信をもって作図できる、揺るぎない合格力の養成。その目的を果たすために、講師陣と共に最大限効果的な指導法について研究を重ね、持てる知識と経験のすべてを注いで、よりよい教材を生み出し続けているのです。

設計製図 講義内容

“疑問と弱点”に即応し“実力”を高めるフレキシブルな合格指導体制を実現！

実績に裏付けされた日建学院のノウハウが合格へと導きます。

■ 1級建築士設計製図本科コース カリキュラム

▶ 受験準備講義

	講義内容	宿題・提出課題
受験準備講義	映像講義 ・エスキスの進め方 (早期対策課題) ・3時間以内の完成図法 (8時間) エスキス実習、作図実習 ■ 早期対策課題	—
Web講義	サポート講義 ・作図のポイント ・課題文の読み取り方 ・設備計画の考え方 (約5時間) ・構造計画の考え方 ・法的規制の考え方	—

▶ 演習講義 [40時間]

回数/時間	講義内容	宿題・提出課題
1 8時間	映像講義 ・オリエンテーション ・発表課題の検討 (建築計画・各部計画のポイント) ・エスキスの進め方 (演習課題1A) エスキスから作図、記述 ■ 演習課題1A 作図完成 ■ 演習課題1B	■ 早期対策課題 (図面・記述)
Web講義	サポート講義 ・採点シートチェックの進め方 (約20分)	—
2 8時間	映像講義 ・ゾーンプランニング講義 (演習課題2A) エスキスから作図、記述完成 ■ 演習課題2A ■ 演習課題2B	■ 演習課題1A (図面・記述) ■ 演習課題1B (図面)
実習講義	・作図・記述完成 ■ 演習課題2A (3時間)	■ 演習課題2A
3 8時間	映像講義 ・ゾーンプランニング講義 (演習課題3A) エスキスから作図完成 ■ 演習課題3A エスキス完成 ■ 演習課題3B	■ 演習課題2B (記述)
実習講義	・作図・記述完成 ■ 演習課題3A (3時間)	■ 演習課題3A
4 8時間	模擬試験 ■ 演習課題4A (6時間30分) 映像講義 ・エスキスの進め方 (演習課題4A) ・総評まとめ、全国採点 エスキス完成 ■ 演習課題4B	■ 演習課題3B (エスキス図面)
実習講義	・再度、模擬答案を完成 (3時間)	—
5 8時間	エスキス、記述完成 ■ 演習課題5 映像講義 ・ゾーンプランニング講義 (演習課題5) ・中間総括まとめ講義 ・中間クリニック (演習模擬等返却指導)	■ 演習課題4B (エスキス図面)
実習講義	・図面完成のための弱点克服練習 (3時間)	—

▶ 特訓講義 [38時間]

回数/時間	講義内容	宿題・提出課題
1 8時間	映像講義 ・ゾーンプランニング講義 (特訓課題1A) エスキスから作図、記述完成 ■ 特訓課題1A エスキス完成 ■ 特訓課題1B	—
実習講義	・図面完成のための弱点克服練習 (3時間)	—
2 8時間	映像講義 ・ゾーンプランニング講義 (特訓課題2A) ・課題講評 模擬形式実習 エスキスから作図完成 ■ 特訓課題2A 記述完成 ■ 特訓課題2B	■ 特訓課題1B (エスキス図面)
3 8時間	模擬試験 ■ 特訓模擬試験 (6時間30分) 映像講義 ・エスキスの進め方 (特訓模擬試験) ・課題講評	■ 特訓課題2B (記述)
4 8時間	エスキス完成 ■ 特訓課題3 映像講義 ・総括解説 ・特訓模擬返却、まとめ講義 ・試験上の注意 ・グループクリニック (特訓模擬試験返却指導)	—
5 3時間	映像講義 ・直前対策課題1 解説 エスキス、記述完成 ■ 直前対策課題1	—
6 3時間	映像講義 ・直前対策課題2 解説 エスキス、記述完成 ■ 直前対策課題2	—
教育訓練給付金制度 修了試験 ※該当の方はWeb受験 (約30分)		—

本試験 1級建築士 設計製図本試験

特別講義	・本試験課題検証講義 ・本試験プラン検討	(3時間) ■ 本試験プラン
------	---	----------------

※カリキュラムは試験分析・設計課題により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

1級建築士設計製図本科コース

通常価格

受講料 **500,000円** (税込550,000円) ※

※1級建築士学科スーパー本科コースを受講し、学科試験に合格した場合には、特別価格で同年度の1級建築士設計製図本科コースを受講いただけます。詳細につきましては、**27ページ**をご覧ください。

■設計製図Webサポート

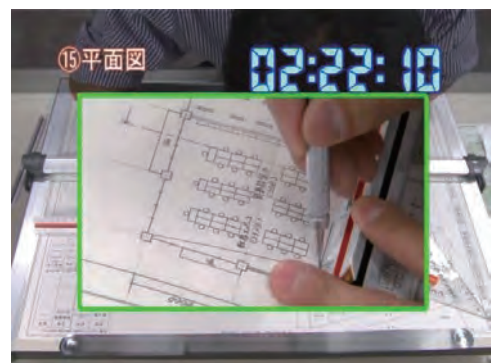
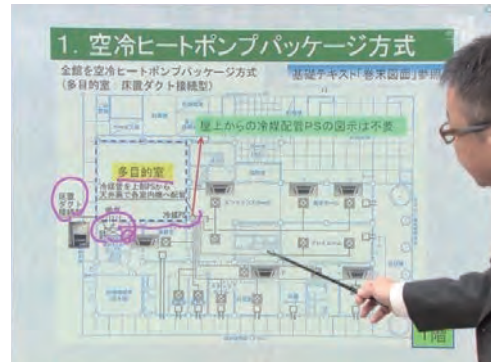
通学で学習する映像解説を講義日程に合わせて順次配信！

インターネットがつながる環境があれば、自宅や職場、外出先などでも、学習したい時に、いつでもどこでも何度でも、映像講義の視聴が可能です！

配信期間：7月下旬～設計製図本試験日まで

回数	講義内容(参考)	
受験準備講義	・エスキスの進め方(早期対策課題) ・3時間以内の完成図法	約60分 約50分
サポート講義	・作図のポイント ・課題文の読み取り方 ・設備計画の考え方 ・構造計画の考え方 ・法的規制の考え方 ・採点シートチェックの進め方	約50分 約60分 約50分 約50分 約50分 約20分
演習講義1 映像講義	・オリエンテーション ・発表課題の検討(建築計画・各部計画のポイント) ・エスキスの進め方(演習課題1A)	約30分 約90分 約40分
演習講義2 映像講義	・ゾーンプランニング講義(演習課題2A)	約30分
演習講義3 映像講義	・ゾーンプランニング講義(演習課題3A)	約30分
演習講義4 映像講義	・エスキスの進め方(演習課題4A)	約30分
演習講義5 映像講義	・ゾーンプランニング講義(演習課題5) ・中間総括まとめ講義	約30分 約90分
特訓講義1 映像講義	・ゾーンプランニング講義(特訓課題1A)	約30分
特訓講義2 映像講義	・ゾーンプランニング講義(特訓課題2A)	約30分
特訓講義3 映像講義	・エスキスの進め方(特訓模擬試験)	約30分
特訓講義4 映像講義	・総括解説	約90分
特訓講義5 映像講義	・直前対策課題1 解説	約15分
特訓講義6 映像講義	・直前対策課題2 解説	約15分

※カリキュラムは試験分析・設計課題により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



合格へ導く！

7つの
必勝POINT

POINT 1 日建式合格プラン

オリジナル教材が充実。プランニングから答案完成まで徹底した合格指導を行います。

POINT 2 2ステップチェック方式

課題提出状況と内容を常に確認し、プランニングと完成図の各段階でチェックを行う2ステップチェック方式を実施。課題の読解力アップが見込めます。

POINT 3 徹底課題分析

過去・当年の本試験課題を詳細に分析。あらゆる諸条件を想定し、厳選した問題を用意することで、プランニングから一式図まで完成させるスキルを伸ばします。

POINT 4 オリジナル教材

試験を熟知した経験豊富な一流講師陣が作り上げたオリジナル教材は合格のためのポイントが詰まっています。

POINT 5 少人数制個別指導

ポイントを中心に減点の少ない合格図面の完成を目指すため、講義は少人数制の個別指導を取り入れています。

POINT 6 SSS (受講生専用映像講義配信システム)

教室で受講した映像講義がSSSで視聴できます。これにより、自宅学習の効率アップが見込めます。

POINT 7 教室開放サポート

講義時間外でも常時教室を開放しているので、納得するまで自習可能です。
※一部、例外校があります。

「1級建築士」を目指すあなたへ

日建学院がこだわる「映像学習」が無料体験できます。
最寄りの日建学院各校事務局へお気軽にお問い合わせください。

無料体験入学

日建学院では体験入学を随時開催しています。最寄りの各校までご連絡の上、気軽にご参加ください！

ご予約



最寄りの日建学院に電話連絡の上、体験入学日時を決定。

お申し込み



「無料体験入学申込書」にご記入ください。

受講



体験講義の教材をお持ちになり受講スタート。

webの 無料体験版へ GO!

日建学院

検索

日建学院サイト1級建築士ページの「映像講義体験版」より視聴してください。

スマホでGO!



受講に必要な 動作環境

Web講座は、規定の接続環境・動作環境を満たしていなければ受講することができません。
受講を予定されている各端末で「無料体験版」のテスト・動画などが正常に動作されるかご確認ください。
日建学院ホームページより、受講生専用⇒無料体験版・動作環境をご確認いただけます。
<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/check2/>

動作確認は
コチラから→



講座申込方法



ご来校から手続き

- ① お近くの日建学院へご来校ください。
- ② 担当者が申込み手順の詳細をご説明します。
- ③ 申込み後、入学手続き
- ④ 入学手続き完了→受講開始

全国学校案内は
コチラから→



Webから手続き

- ① 以下より、日建学院ホームページにアクセスしてください。
 - ② 仮申込みフォームより、仮申込み登録確認まで完了してください。
 - ③ 申込金の入金後、担当者から入学手続きに関するご連絡をいたします。
 - ④ 入学手続き
(残金のお支払いや、コースによっては面接等)
 - ⑤ 入学手続き完了→受講開始
- ※ホームページから直接お申込みのできるコースもございます。

Web申込は
コチラから→



Webから受講相談

- ① 以下より、ホームページにアクセスしてください。
- ② 相談方法(来校・電話・オンライン)を選択
- ③ 希望の日時を選択
- ④ 希望される講座、受験予定年・回数を選択
- ⑤ 個人情報を登録
- ⑥ 質問事項を入力後、日建学院担当者から選択された相談方法にて、ご相談内容の回答をいたします。

受講相談は
コチラから→



日建学院コールセンター



0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋 2-50-1 受付／AM10:00～PM5:00(土・日・祝日は除きます)

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区

札幌 ☎ 011-251-6010
苫小牧 ☎ 011-251-6010
旭川 ☎ 0166-22-0201
青森 ☎ 017-774-5001
弘前 ☎ 0172-29-2561
八戸 ☎ 0178-70-7500
盛岡 ☎ 019-659-3900
水沢 ☎ 0197-22-4551
仙台 ☎ 022-267-5001
秋田 ☎ 018-801-7070
山形 ☎ 023-622-5100
酒田 ☎ 0234-26-3351
郡山 ☎ 024-941-1111

北陸地区

新潟 ☎ 025-245-5001
長岡 ☎ 0258-25-8001
上越 ☎ 025-525-4885
富山 ☎ 076-433-2002
金沢 ☎ 076-280-6001
KIT前教室 ☎ 076-293-0821
福井 ☎ 0776-21-5001

関東地区

水戸 ☎ 029-305-5433
つくば ☎ 029-863-5015
宇都宮 ☎ 028-637-5001
小山 ☎ 0285-31-4331
群馬 ☎ 027-330-2611
太田 ☎ 0276-58-2570
大宮 ☎ 048-648-5555
川口 ☎ 048-499-5001
川越 ☎ 049-243-3611
所沢 ☎ 04-2991-3759
朝霞台 ☎ 048-470-5501
南越谷 ☎ 048-986-2700
熊谷 ☎ 048-525-1806
千葉 ☎ 043-244-0121
船橋 ☎ 047-422-7501
成田 ☎ 0476-22-8011
木更津 ☎ 0438-80-7766
柏 ☎ 04-7165-1929
新松戸 ☎ 047-348-6111
浦安 ☎ 047-397-6780
池袋 ☎ 03-3971-1101
新宿 ☎ 03-6894-5800
上野 ☎ 03-5818-0731
新橋 ☎ 03-6858-4650
吉祥寺 ☎ 0422-28-5001
立川 ☎ 042-527-3291
八王子 ☎ 042-628-7101

北千住 ☎ 03-6850-0120
町田 ☎ 042-728-6411
武蔵小杉 ☎ 044-733-2323
横浜 ☎ 045-440-1250
厚木 ☎ 046-224-5001
藤沢 ☎ 0466-29-6470
山梨 ☎ 055-263-5100
長野 ☎ 026-244-4333
松本 ☎ 0263-41-0044

東海地区

静岡 ☎ 054-654-5091
浜松 ☎ 053-546-1077
沼津 ☎ 055-954-3100
富士 ☎ 0545-66-0951
名古屋 ☎ 052-856-0631
北愛知 ☎ 0568-75-2789
岡崎 ☎ 0564-28-3811
豊橋 ☎ 0532-57-5113
岐阜 ☎ 058-216-5300
四日市 ☎ 059-349-0005
津 ☎ 059-291-6030

近畿地区

京都 ☎ 075-221-5911
福知山 ☎ 0773-23-9121
滋賀 ☎ 077-561-4351
梅田 ☎ 06-6377-1055
なんば ☎ 06-4708-0445
枚方 ☎ 072-843-1250
堺 ☎ 072-228-6728
岸和田 ☎ 072-436-1510
橿原 ☎ 0744-28-5600
奈良 ☎ 0742-34-8771
神戸 ☎ 078-230-8331
姫路 ☎ 079-281-5001
和歌山 ☎ 073-473-5551
田辺 ☎ 0739-22-6665

中国地区

岡山 ☎ 086-223-8860
倉敷 ☎ 086-435-0150
福山 ☎ 084-926-0570
広島 ☎ 082-223-2751
岩国 ☎ 0827-22-3740
山口 ☎ 083-972-5001
徳山 ☎ 0834-31-4339
松江 ☎ 0852-27-3618
鳥取 ☎ 0857-27-1987
米子 ☎ 0859-33-7519

四国地区

松山 ☎ 089-924-6777
西条 ☎ 0897-55-6770
高松 ☎ 087-869-4661
高知 ☎ 088-821-6165
徳島 ☎ 088-622-5110

九州地区

北九州 ☎ 093-512-7100
天神 ☎ 092-762-3170
博多 ☎ 092-233-1156
久留米 ☎ 0942-33-9164
大牟田教室 ☎ 0944-32-8915
佐賀 ☎ 0952-31-5001

長崎 ☎ 095-820-5100
佐世保 ☎ 0956-88-2060
大分 ☎ 097-546-0521
中津 ☎ 0979-25-0002
熊本 ☎ 096-241-8880
宮崎 ☎ 0985-50-0034
延岡 ☎ 0982-34-7183
都城 ☎ 0986-88-4001
鹿児島 ☎ 099-808-2500
沖縄 ☎ 098-861-6006
うるま ☎ 098-916-7430
名護 ☎ 0980-50-9115

※2024年04月01日現在

日建学院 認定校

日建学院 認定校

日建学院 公認
スクール

日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探ください。

講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので詳しくは最寄り校へご確認ください。

建築関連講座

1級建築士学科・設計製図
2級建築士学科・設計製図
インテリアコーディネーター（一次・二次試験）
建築設備士
構造設計1級建築士

不動産関連講座

宅地建物取引士
賃貸不動産経営管理士
管理業務主任者
土地家屋調査士
測量士補

建設関連講座

1級建築施工管理技士
2級建築施工管理技士
1級土木施工管理技士
2級土木施工管理技士
1級管工事施工管理技士
2級管工事施工管理技士
1級造園施工管理技士
2級造園施工管理技士
給水装置工事主任技術者
第三種電気主任技術者試験過去問題
1級エクステリアプランナー
2級エクステリアプランナー
コンクリート主任技士
コンクリート技士
CPDS認定

税務・ビジネス・介護・福祉関連講座

2級ファイナンシャルプランナー（AFP）
3級ファイナンシャルプランナー
日商簿記2級
日商簿記3級
秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web
2級建設業経理士Web
福祉住環境コーディネーター2級
介護福祉士

実務関連講座

構造計算関連

就職・スキルアップ関連講座

JW-CAD
Auto-CAD
DRA-CAD
建築CAD検定試験2級試験対策Web
建築CAD検定試験3級試験対策Web
初心者のためのOffice入門Web
SPI試験対策

職業訓練

介護職員初任者研修
介護福祉士実務者研修 通学

法定講習一覧

（株）日建学院 実施

- 建築士定期講習
- 監理技術者講習
- 宅建登録講習
- 評価員講習会
- 宅建実務講習
- 第一種電気工事士定期講習

日建学院のホームページ
はこちらから▶



担当者コード

最寄り校

監理建築資料研究社 日建学院

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター



0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付／AM10:00～PM5:00（土・日・祝日は除きます）

印刷コード：240703to-to240294nk

時代とともに変化する「学習スタイル」
変わらない「合格へのこだわり」